

UBEのU-ワニス技術から誕生した ポリイミドワニス総合ブランド

高機能

高付加価値



U-Pia...  
ワニスの理想郷を  
UBEの技術が創造します

**UPIA**<sup>®</sup>  
ユピア<sup>®</sup>

「ユピア<sup>®</sup>」は、UBEのワニスブランド「U-ワニス」に、UBEの長年の経験及び技術を元に開発した新機能グレードを加えた、ポリイミドワニスの総合ブランドです。  
お客様の立場に立って、さまざまな用途・場面で価値や解決方法を提案します。

ポリイミドワニス「ユピア<sup>®</sup>」は、ポリイミド（高機能エンジニアリングプラスチック）の前駆体であるポリアミック酸溶液です。溶媒除去・イミド化反応を行うことにより、不溶不融で、耐熱性、耐薬品性、電気絶縁性に優れたポリイミド被膜を得ることができます。

～環境に配慮～

脱NMPワニス

**ユピア<sup>®</sup>-NF**



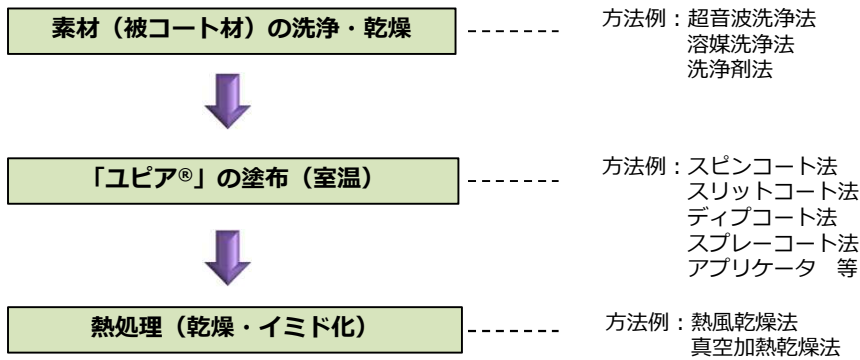
環境にやさしい  
溶媒系を使いたい

従来のポリイミド系ワニスに使用される極性および沸点の高い有機溶剤（NMP等）を使用しない、水系のワニスを開発しました。環境および健康問題がクローズアップされる中、有機溶剤の処理コスト低減に貢献します。

- 水系ワニスの特性、使用方法は、NMP系ワニスと同等です。
- 水分散タイプと違い、均一なポリイミド被膜が得られます。
- NMP溶剤の代替として、低環境負荷の有機溶剤を用いたワニスの提案も可能です。

項目	単位	ユピア <sup>®</sup> -AT (U-ワニス-A)		ユピア <sup>®</sup> -ST (U-ワニス-S)		ユピア <sup>®</sup> -NF				測定条件 測定方法	
		1001 耐熱グレード		1001 高耐熱グレード		1001 耐熱グレード		2001 高耐熱グレード			
膜厚	μm	20	20	20	20	20	20	20	20		
熱処理最高温度	℃	200	350	200	450	200	350	200	450		
溶媒	—	NMP		NMP		水		水			
固形分	wt%	18.0±1.0		18.0±1.0		9.0±1.0		10.0±1.0		350℃、30分	
溶液粘度	Pa·s	5±1		5±1		5±1		1±0.5		E型、30℃	
消防法分類	—	第4類第3石油類		第4類第3石油類		非危険物		非危険物			
被膜特性	ガラス転移温度 Tg	℃	243	274	267	322	240	254	297	331	動的粘弾性
	引張り強度	MPa	175	229	235	526	195	196	204	450	ASTM D882
	伸び率	%	70	92	23	35	64	59	12	50	ASTM D882
	引張り弾性率	GPa	3.2	3.7	7.5	9.8	3.9	4.2	7.0	7.9	ASTM D882
	5%熱重量減少温度	℃	546	592	514	619	559	566	545	604	熱重量測定
	絶縁破壊電圧	kV	7.2	7.7	6.5	7.0	3.4	5.4	4.5	6.0	ASTM D149
	体積抵抗率	Ω·m	>10 <sup>14</sup>	>10 <sup>14</sup>	>10 <sup>14</sup>	>10 <sup>14</sup>	>10 <sup>14</sup>	>10 <sup>14</sup>	>10 <sup>14</sup>	>10 <sup>14</sup>	ASTM D257
表面抵抗率	Ω	>10 <sup>16</sup>	>10 <sup>16</sup>	>10 <sup>16</sup>	>10 <sup>16</sup>	>10 <sup>16</sup>	>10 <sup>16</sup>	>10 <sup>16</sup>	>10 <sup>16</sup>	ASTM D257	

## 「ユピア®」の使用法（参考例）



## 荷姿及び取扱い上の注意

### （1）標準荷姿

荷姿	18kg缶入り
	5kg缶入り



### （2）取扱い上の注意

- 「ユピア®」は、保存安定性に優れていますが、長期保存に対しては、できるだけ冷暗所に保存してください。なお、開放放置すると、吸湿により加水分解の原因となりますので、必ず密栓して保存してください。また、皮膚等に触れた場合は、直ちに、布、または紙で拭き取り、よく洗ってください。
- ご使用前には安全データシート（SDS）をご参照ください。
- NMP溶剤系の「ユピア®」は、消防法危険物第4類第3石油類（指定数量2,000リットル）に該当します。

### （3）記載内容の取扱い

記載内容は現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。



ポリイミド営業開発グループ

〒105-8449 東京都港区芝浦1丁目2番1号 シーバンスN館  
TEL：03-5419-6180  
FAX：03-5419-6258  
<URL> <http://www.upilex.jp/>